

全日本テコンドー選手権大会

並びに、全日本 Jr テコンドー選手権大会の 参加資格について

以下に全日本大会、及び全日本 Jr に参加するための条件を提示します。

1 全日本テコンドー選手権大会

1-1 参加資格

高校生以上で、大会当日に2級（赤帯）以上の級・段位を持つ者。その中で、参加資格の優先順位を優先順位を提示します。

優先順位1：全日本大会の選考会において、入賞した者。

選考会は以下の通りです。

- ・全国新人戦

※級によるカテゴリー分けがある場合は、その最上位のものが選考会となります。

- ・関東大会（有段者を含むカテゴリー）

- ・大阪府大会（有段者を含むカテゴリー）

- ・東海大会（有段者を含むカテゴリー）

※有級者のみのカテゴリーは選考会には入りません。

優先順位2：優先順位1にて埋まらなかった枠について、各都道府県連盟の推薦により、本会選手選考委員会へ推薦選手を挙げる。その中から選手選考委員は過去の実績などから選手を決定する。なお、各都道府県連盟への枠の分配はその時の状況によるものとする。

1-2 トウルへの参加

カテゴリーは以下の通りです。

- ・一段の部
- ・二段の部
- ・三段の部
- ・四～六段の部

※男女別です。

※廃統合有り

選考会にて入賞した者は、大会当日の級・段位に相当するカテゴリーでの参加となります。

例1：選考会で入賞して、赤帯として全日本に参加する場合 → 一段の部

例2：選考会で入賞して、初段として全日本に参加する場合 → 一段の部

例3：選考会で一段で入賞して、その後、二段に昇段した場合 → 二段の部

なお、二段以上のカテゴリーの大会が国内で行われなかった場合、二段以上は全て推薦枠での参加となります。

1-3 マッソギへの参加

カテゴリーは以下の通りです。

カテゴリー	男子	女子
マイクロ級	57 kg未満	50 kg未満
ライト級	57 kg以上 63 kg未満	50 kg以上 56 kg未満
ミドル級	63 kg以上 70 kg未満	56 kg以上 62 kg未満
ライトヘビー級	70 kg以上 78 kg未満	62 kg以上 68 kg未満
ヘビー級	78 kg以上 85 kg未満	68 kg以上 75 kg未満
ハイパー級	85 kg以上	75 kg以上

選考会にて入賞した者は、入賞したカテゴリーに応じて参加資格が与えられるものとする。なお、選考会にて統合が行われた場合は、統合された範囲での参加が認められるものとする。

例1：選考会にてミドル級で入賞した場合 → ミドル級の参加権獲得

例2：選考会にてマイクロ級とライト級が統合され、そのカテゴリーで入賞した場合
→ マイクロ級、ライト級のどちらでも参加権を獲得

1-4 各カテゴリーの選手人数

トウルは各クラス最大 16 名、マッソギは各クラス最大 12 名とします。

2 全日本 Jr テコンドー選手権大会

2-1 参加資格

中学生以下で、大会当日に4級（青帯）以上の級・段位を持つ者。その中で、前回の全日本 Jr テコンドー選手権大会以降の、都道府県連盟が主催する国内大会において入賞歴がある者。

2-2 トウルへの参加

カテゴリーは以下の通りです。

- ・男子の部
- ・女子の部

都道府県連盟が主催する国内大会において、全日本への参加権を獲得した後に、昇級・昇段した場合は、昇級・昇段後の帯にて参加をすること。

2-3 マッソギへの参加

カテゴリーは以下の通りです。

カテゴリー	男子	女子
Jr マイクロ級	33 kg 未満	33 kg 未満
Jr ライト級	33 kg 以上 38 kg 未満	33 kg 以上 38 kg 未満
Jr ミドル級	38 kg 以上 45 kg 未満	38 kg 以上 45 kg 未満
Jr ヘビー級	45 kg 以上 52 kg 未満	45 kg 以上
Jr ハイパー級	52 kg 以上	

選考会にて入賞した者は、選考会のカテゴリーには関係なく、どのカテゴリーにも参加が可能となります。

2-4 各カテゴリーの選手人数

全日本 Jr では、参加人数の上限を設けないものとする。

2-5 その他

- ・選考会において、階級統合により、成年部と統合になった場合、成年部での入賞歴をそのまま本大会の参加権として扱うものとする。
- ・有段者に限り、全日本選手権大会への推薦枠での参加を検討することが出来るものとする。その場合は、別途、選手選考委員にその旨を伝達すること。

□ お問い合わせ

選手選考委員会

岸玄二

E-mail : genji0421@hotmail.co.jp